

# マグニ 599

マグニ599は、特に3価クロメート電気亜鉛めっきの表面に処理することを目的に開発された高耐食性コーティングシステムで、アルミ、マイカ、テフロン樹脂等を含んだ水性トップコート防錆処理技術です。

マグニ599は、電気亜鉛めっきのもつ犠牲防食作用に加えトップコートのバリア効果により、塩水噴霧試験で1,000時間以上の耐食性を実現しました。

マグニ599は、耐食性の要求が厳しい屋外で使用されるファスナー類や鉄製品用に開発され、様々なカラーバリエーションが可能なことから、特に建築用デッキスクリューなどに多く採用されています。処理加工はディップ/スピンが一般的です。

## 性能データ:

塩水噴霧試験 **1000 時間**  
ASTM B117

循環腐食耐性  
 DIN50018-1.0 **30 サイクル**  
 DIN50018-2.0 **15 サイクル**

典型的なコーティングの膜厚 **10-12 ミクロン**  
トップコートは 8 ミクロン以上のジंकクロメートを使用

